

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分
 【発行日】平成 22 年 5 月 27 日 (2010.5.27)

【公開番号】特開 2008-280163 (P2008-280163A)
 【公開日】平成 20 年 11 月 20 日 (2008.11.20)
 【年通号数】公開・登録公報 2008-046
 【出願番号】特願 2007-127733 (P2007-127733)
 【国際特許分類】

B 6 5 H 29/70 (2006.01)

B 6 5 H 29/24 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 29/70

B 6 5 H 29/24 C

【手続補正書】
 【提出日】平成 22 年 4 月 14 日 (2010.4.14)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

画像形成部で画像形成された用紙を搬送し、紙受け台上へ排出する排紙装置において、
 エア吸引式搬送ベルト機構と、
 該エア吸引式搬送ベルト機構により搬送中の用紙を上向きの U 字状に湾曲させる U 字形成ガイド機構と、を備え、
 該 U 字形成ガイド機構は、
 用紙幅方向の両側に向かって高くなると共に搬送方向に向かって高くなるように傾斜し、
 用紙の幅方向の両端部を持ち上げる一对の持ち上げガイド部と、
 搬送方向に向かって用紙幅方向の間隔が狭くなるように形成され、前記 U 字状の用紙の幅を狭める一对の絞り込みガイド部と、を有していることを特徴とする排紙装置。

【請求項 2】

請求項 1 記載の排紙装置において、
 前記一对の絞り込みガイド部は、用紙搬送方向に見た立面視の形状が、上向きに狭くなるように形成されていることを特徴とする排紙装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 記載の排紙装置において、
 前記持ち上げガイド部の水平面に対する傾斜角度は、変更可能となっていることを特徴とする排紙装置。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 のいずれか一つに記載の排紙装置において、
 前記絞り込みガイド部の平面視での絞り角度は、変更可能となっていることを特徴とする排紙装置。

【請求項 5】

請求項 2 乃至 4 のいずれか一つに記載の排紙装置において、
 前記絞り込みガイド部の水平面に対する傾斜角度は、変更可能となっていることを特徴とする排紙装置。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 のいずれか一つに記載の排紙装置において、

前記エア吸引式搬送ベルト機構の搬送速度は、変更可能となっていることを特徴とする排紙装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 6 のいずれか一つに記載の排紙装置において、

前記絞り込みガイド部は、前記紙受け台の上方領域まで延びる延長部を一体に有していることを特徴とする排紙装置。

【請求項 8】

請求項 7 記載の排紙装置において、

前記紙受け台の上方位まで延設された絞り込みガイド部の延長部の下部には、切欠きが形成されていることを特徴とする排紙装置。

【請求項 9】

請求項 7 記載の排紙装置において、

前記延長部は、柔軟な材料の樹脂フィルムで形成されていることを特徴とする排紙装置。

【請求項 10】

請求項 8 記載の排紙装置において、

前記延長部の切欠きには、柔軟な材料の樹脂フィルムが配置されていることを特徴とする排紙装置。

【請求項 11】

請求項 1 乃至 10 のいずれか一つに記載の排紙装置において、

前記絞り込みガイド部は、導電性材料で形成されていることを特徴とする排紙装置。

【請求項 12】

請求項 1 乃至 11 のいずれか一つに記載の排紙装置において、

前記絞り込みガイド部の用紙幅方向の中央側の内面には、用紙が接触可能な複数のコロボ材が回転自在に配置されていることを特徴とする排紙装置。

【請求項 13】

請求項 1 乃至 12 のいずれか一つに記載の排紙装置において、

前記絞り込みガイド部の用紙幅方向の中央側の内面は、低摩擦係数の表面に形成されていることを特徴とする排紙装置。